



Hokurei High School 「G Project」 Reports

- Global Leader Training Program in Harvard University -

日付	2019/03/11 [月]	天気	晴れ
現地時間	PM11:00	日本時間	PM12:00
本日の活動	2019.3.11 ボストン研修 1 日目	Report No.	4

Events & Photos

本日から、この修学旅行のメインとなるボストン研修がスタートします。昨日までの移動で疲れが溜ってくる頃ですが、早めの解散となった昨夜にぐっすり眠った生徒も多かったようです。ボストン研修では、クラスを主体としたいいくつかのグループに分かれて、トリップリーダーのもとで大学見学や、講義聴講などの様々なメニューに取り組みます。各クラスの今日の動きは以下の通りです：

< 1 組 >

- ・ハーバード大学生によるハーバードキャンパスツアー
- ・ハーバード大学校舎内で大学生と交流会
- ・ハーバードスクエア内レストランにてハーバード大生と昼食会
- ・2グループに分かれ、ハーバード大学校舎内で英語ワークショップ

< 2 組 >

- ・2グループに分かれ、ハーバード大学校舎内で英語ワークショップ
- ・ハーバードスクエア内のレストランで昼食
- ・ハーバードメディカルスクール特別講義受講
- ・ロングウッドキャンパスに移動
- ・ハーバードメディカルスクール見学

< 3 組 >

- ・MITキャンパスツアー
- ・MITにて学部授業聴講
- ・MIT student centerにて昼食
- ・MITミュージアム見学
- ・MIT 研究員による特別講義

今朝は、全員が揃って各々の目的地に向かい、ホテルから地下鉄を使って移動しました。案内板やアナウンスも全て英語の中、トリップリーダーの指示に従って全員がはぐれることなくキャンパスへと移動することができました。道中では、日本とは異なる乗り物のシステムや街の雰囲気を感じいった様子で友人同士語り合う姿がありました。

以降はクラス毎に報告をしていきます。1組のグループでは、ハーバードキャンパスツアーがあり、それぞれの建物の歴史や逸話を聞いて回りました。最初に大学名の由来となったジョン・ハーバードの説明があり、銅像前では全員で記念写真を撮りました。また、今回は特別に南北戦争で戦死したハーバード生を追悼するメモリアルホール内の見学や化学系の実験室のあるサイエンスセンターの見学もあり、生徒達は感嘆の声をあげていました。400年近い歴



▲朝、地下鉄での移動の様子



▲ ハーバード大学
キャンパスツアーの様子 (1 組)



▲ ハーバード大学での
英語ワークショップの様子 (2 組)

史のある大学を随所に感じることができ、大変有意義なツアーとなりました。

続いて2組の報告です。2組はハーバード大学校舎内の英語ワークショップから本日の活動が始まりました。トリップリーダーのスミサさんとウイルさんから、それぞれ「女性の社会進出」と「ホームレス」をテーマとしたワークショップを行いました。英語を用いながら、社会問題について考察を行うことが求められる内容でしたが、生徒達はアメリカと日本を比較しながら、積極的に英語で発言したり質問したりしていました。各自で昼食をとった後で、2組はさらにハーバードメディカルスクールの特別講義を受講しました。「消化」をテーマにしながら、極性分子と無極性分子の性質に話題の及ぶ難しい内容でしたが、生徒たちは水と油の実験などに見入っていました。講義の後には、ハーバードメディカルスクールの見学に行きましたが、世界最高峰の医学分野の研究施設や病院が立ち並ぶ風景を前に、生徒達はあこがれと共に将来への決意を深められた様子でした。

最後に3組についての報告です。3組はMITに向かい、キャンパスツアーとミュージアム見学を行いました。生徒たちが班毎にキャンパスを歩くMITの学生に「あなたにとって学ぶとは何か」というテーマでインタビューを行う場面もあり、最初は戸惑っていた生徒達も、最後には積極的に英語で声をかけて応答を聞き取るというコミュニケーションがとれていました。その後、生徒達は「インターネット」をテーマとした特別講義を受講し、活発に発言ができていました。

各クラスが各々の活動を終えた後、本日の最後はホテルにてボストン在住の北嶺0Bの方々を迎えて交流会を行いました。企業向けの戦略コンサルティングサービスに携わっている3期の北越さん、ハーバード医学部にて教鞭をとっている6期の吉田さん、ハーバード大学ビジネススクール博士課程にて研究を行う傍ら教鞭をとっている19期の武田さんからお話を頂き、生徒達は非常に刺激を受けていました。

明日以降もボストン研修は続きます。貴重な経験が詰まったプログラムですので、多くの事を感じ取ってほしいと願っています。

(文責 30期生学年団)



▲ ハーバードメディカルスクール
見学の様子 (2組)



▲ MITでのインタビューの様子 (3組)



▲ 北嶺0Bの方々との交流会